

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号： BRST-122

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん	Eribulin	21日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	Lancet 377: 914-23, 2011

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓								↓												
②	ハラヴェン 生理食塩液	1.4mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓								↓												
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓								↓												

<注意事項/備考>

- ✓ Eribulin：制吐療法：嘔気/嘔吐が出現した場合、次回よりDEX、5HT3拮抗薬の予防投与を検討
- ✓ 末梢神経障害（Eribulin）：四肢の知覚異常が主体、疼痛を伴うこともあり
- ✓
- ✓
- ✓
- ✓